

別表「評価基準」

項目	評価基準		点数
1.企画内容の評価			70
事業目的の理解度	理解力	業務目的を適切にとらえた提案となっているか。また、仕様内容を把握し、すべての項目を実施できる提案となっているか	5
企画内容	効果	事業目的の達成に向けて、適切かつ効果的な提案がなされているか	10
		ワークショップの内容について、インターンシップをこれから実施しようとする企業のニーズを踏まえた内容となっており、参加企業が実践につなげられる内容となっているか。	10
		アフターフォローについて、ワークショップ終了後の相談対応体制が具体的かつ効果的であり、企業の課題解決につながる支援内容となっているか。	10
		モデル企業支援について、インターンシップの構築から実施、振り返りまで一貫した支援が期待でき、企業の自走化につながる提案となっているか。	10
		学生向けセミナーについて、学生の参加意欲向上や県内企業への理解促進につながる企画内容となっているか。	10
		モデルプログラム（事例集）の内容及び成果共有方法が具体的であり、県内企業への波及効果が期待できるか。	5
		実施手法やスケジュールに無理がなく、実現可能な内容となっているか	5
企画の工夫	創意性	仕様書に示した内容以外に、業務目的達成のための効果的な独自の提案がなされているか	5
2.実施体制の評価			25
実施主体の適格性	体制	事業を確実に遂行するために必要な人員体制及び役割分担が確保されているか	5
	対応	委託者、企業、学校関係者等との連携・調整を円滑に行うための体制や手法が示されているか。	5
		受託者（講師を含む）は、ワークショップ、セミナー、共有会の資料を分かりやすく作成する能力を有しているか。	5
	経験・知識・専門性	本事業と類似する業務の実績を有しているか。	5
受託者（講師を含む）は、インターンシップ支援やキャリア形成支援に関する専門的知識を有しているか。		5	
3.経費			5
経費の妥当性	-	価格点（提案価格のうち最低価格/自社の提案価格）×価格点満点	5
合計			100

※最低基準点は、6割（100点×60％＝60点）とする